

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374700223
事業所名	グループホーム岩倉一期一会荘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 地域との友好的な関係が継続しており、近くの公園で開催される夏祭りには招待がある。夜の盆踊りの会場には、ホーム利用者のための指定席が用意され、利用者は説く等席で祭り見物を楽しむ。 ボランティアの有効活用を図っており、「いきいき介護サポーター」が月間延べ20人程訪れて職員の手助けをしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 利用者代表、家族代表、地域包括支援センター職員、民生委員等の委員6名を選任して運営推進会議を開催している。特別の事情がない限り6名の委員全員が出席し、年間6回の開催である。 会議では、委員はそれぞれの立場で意見や要望を表し、ホーム運営に資する意見交換がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 運営推進会議には、正規の委員とは別枠で、毎回市・長寿介護課職員の出席がある。参加する市の職員の顔ぶれは毎回違っており、ホームと市を結ぶパイプの幅が広がっている。 市の制度である「いきいき介護サポーター」(実質は市社協が運営)も有効活用が図られている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 介護相談員の受け入れがあり、相談員が市に持ち帰った利用者の意見に関して文書による市とのやり取りがある。 年間3回(4月、6月、12月)の家族会には大勢の家族が来訪し、利用者と共に楽しいひと時を過ごす。回を重ねるごとにキーパーソン“夫婦参加”が増えてきており、アットホームな打ち解けた雰囲気が増してきた。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	